

潮の香 金の籠 穂門の海原

保戸島小中だより

第4号
保戸島
小・中学校
校長 小野寛也

かきまぜづくりに挑戦

津久見市教育長・教育委員学校訪問

五月十九日(金)の、総合的な学習の時間に、智也さん(中三)、光来さん(中二)、菜月さん(小五)の三名が保戸島の郷土料理「かきまぜ」づくりを行いました。

お招きして調理指導をしていただきました。また、サポートとして保護者の神崎美奈さん、釘宮菜里さんにもご協力をいただきました。児童・生徒は神崎さんの指導の下、具材を切ったり、調味料で味付けしながら具材とご飯を手でかき混ぜたりしま



ゲストティーチャーの神崎さん(左)と、具材をかき混ぜる智也さん(右)

した。具材には保戸島のサザエもありました。サザエを包丁で切るなんて滅多にない体験です。完成したかきまぜは美味しくいただきました。かきまぜ作りを通して伝統の味を受け継いできた人たちの思いを想像できたのではないのでしょうか。保戸島の良さにふれた時間となりました。

盆踊りは難しい!?

5月の月曜カフェ交流



利用者の前で五月五日の豆知識を披露する、光来さんと菜月さん。

五月八日(月)に、五月の月曜カフェ交流を行いました。今回は智也さん(中三)が体調不良で欠席でしたので、光来さん(中一)、菜月さん(小五)の二名と教職員が参加しての交流となりました。最初に、端午の節句(五月五日)の豆知識を二名の児童・生徒が披露した後、月曜カフェ利用者の方々から保戸島の盆踊りを教えていただきました。最初は動きやリズムが分からずに戸惑うこともありましたが、丁寧に指導していただき、少しずつ、振りを覚えていきました。夏には踊れるように、教職員も含めて、頑張りたいと思います。

おにぎり山に登りました。九重宿泊学習

五月二十三日、二十四日の一泊二日の日程で、菜月さん(小五)が、九重青少年の家で、青江小、堅徳小の五年生と合同で宿泊学習を行いました。普段保戸島小では、同級生がいない中で学校生活をおくっています。今回は二十九名での生活を送りました。二日間の活動を通して協力することの大切さを学びました。



おにぎり山登山の様子
九重の美しい山並み



食事の準備の様子
集団での生活体験

教育委員さんも参観

当日は、津久見市教育長・教育委員学校訪問日となっており、平山教育長、深井教育委員、佐藤教育委員、橋本学校教育課長の四名が、保戸島小中を訪れ、児童・生徒のかきまぜづくりの様子を参観されました。その後の協議の中で、ふるさとについて、地域の方に教えてもらいながら学ぶ児童・生徒の様子について、好意的な意見をいただきました。今後も保戸島のヒト・コト・モノから多くを学ぶ機会を作りたいと思います。



参観される教育長・教育委員の皆さま

お知らせ

◇校内リレー大会
六月十四日(水)の十一時三十五分より、校内リレー大会を実施します。(小雨決行。大雨延期)今大会では、一チーム三名で勝敗を競います。今回は、子どもチーム(智也さん、光来さん、菜月さん)、教職員チーム(土谷さん)、松下教諭、遠藤教諭(頭)に加え、オープン参加チームの枠も設けています。是非、地域の方で、一緒に走りたいという方がいらっしゃれば、参加をお待ちしております。事前連絡は必要なく、当日、参加を申し出ていただければ、大丈夫です。また、多くの方に参観していただき、各チームに声援を送っていただければ、嬉しいですよ。